

■□■ 資格問題の諸情報・電子版速報 No.3 ■□■

一般社団法人日本臨床心理士会

☆INDEX☆

-
1. [ごあいさつ] 電子版速報第3報の配信にあたって
 2. [当会の動き] 各都道府県資格法制化関連説明集会、役員改選による「資格法制化プロジェクトチーム」の編成、「三団体要望書（案）」の承認について
 3. [臨床4団体関連] HPをご確認ください。
 4. [他団体等の動き] 日本心理学諸学会連合、臨床心理職国家資格推進連絡協議会
-

- ◆-----◆
1. [ごあいさつ] 電子版速報第3報の配信にあたって

会長 村瀬 嘉代子

3月11日に起こりました東日本大震災とそれに続く原発事故の被災は未だ進行中であり、子どもだけでも数千名が全国に移転を余儀なくされているとのこと。会員各位におかれましても、それぞれのお立場でさまざまな形の支援活動に関わられていることと存じます。

この間、資格関連の動きは各種会議の中止や延期を受けて、一旦緩やかになっておりましたが、多くの関係団体関係者が関与して策定されました「三団体要望書（案）」の扱いをめぐって諸団体の動きがございました。第3報ではこれらを中心に配信させていただきます。

今後とも一層のご協力をよろしくお願い申し上げます。

- ◆-----◆
2. [当会の動き] (1) 各都道府県資格法制化関連説明集会
(2) 役員改選による「資格法制化プロジェクトチーム」の編成
(3) 「三団体要望書（案）」の承認
-

(1) 各都道府県資格法制化関連説明集会

各都道府県資格法制化関連説明集会はこれまで東京^(*)、北海道、富山、茨城、和歌山、高知、福井、徳島、神奈川、京都、香川、佐賀/福岡/長崎/九州沖縄地区合同、愛媛、千葉、島根、栃木、埼玉、広島/山口、岩手、石川、沖縄、宮城、滋賀、静岡、山形の各県で開催されました(開催日順)。今後11月に新潟が予定されております。

*東京臨床心理士会が企画/主催した説明集会(関東地区6県士会後援、当会資格法制化専門委員会が協力)

(2) 役員改選による「資格法制化プロジェクトチーム」の編成

法人となってから第2期が2011年6月12日より発足し、委員会再編成を受けて、資格法制化専門委員会は資格法制化プロジェクトチームとなり、会全体の活動としての位置づけを明確にすることになりました。新構成員は以下のとおりです。

代表：野島一彦(九州大学)

副代表：徳丸 享(板橋区保健所)

委員：津川律子(日本大学)、奥村茉莉子(帝京平成大学)、平野 学(慶応義塾大学)、片岡玲子(立正大学)、高田晃(宇部フロンティア大学)、今井たよか(あるく相談室 京都)

協力委員：佐藤由佳利(北海道教育大学)、宇田川一夫(東北福祉大学)、高橋幸市(佐賀県立佐賀コロニー)

事務局：倭文真智子(日本臨床心理士会)

(3) 「三団体要望書(案)」の承認

国家資格をめざす三団体(臨床心理職国家資格推進連絡協議会=推進連、医療心理師国家資格制度推進協議会=推進協、日本心理学諸学会連合=日心連)のトップによる“三団体会談”がとりまとめた「三団体要望書(案)」(全文は日本臨床心理士会雑誌69巻21頁に掲載)につきまして、当会では7月30日の理事会において、挙手による票決の結果、賛成多数でこれを承認することに決定しました。

諸領域における心理的な問題への取り組みが要請されている中、国家資格創設への活動が多く関係団体においても活発化しています。本速報第2号でお知らせしておりますように、当会では2009年11月の代議員会で「国家資格に対する日本臨床心理士会の考え方」を決議しておりますが、今回の「三団体要望書(案)」はそこに書かれてある業務内容からして、大きくこれに反するものではないことから、当会理事会ではこれを承認することとなりました。

8月13日には、当会を含め20団体(日本心理臨床学会等)が加盟している推進連の全体会が開催され、「三団体要望書(案)」が承認されました。

ちなみに5月7日には日心連も「三団体要望書(案)」を承認しています。また、推進協でも反対意見は出ておりません。

今後は、“三団体会談”で「三団体要望書(案)」の「(案)」を取って『要望書』とし、本格的に資格法制化に向けて動くこととなります。

◆
3. [臨床4団体関連の動き] 以下のホームページをご確認ください。

一般社団法人 日本臨床心理士会 <http://www.jsccp.jp/>
一般社団法人 日本心理臨床学会 <http://www.ajcp.info/>
第30回秋季大会でシンポジウム「国資格問題について」開催(9月3日10:00~12:00)
学会としての取り組み: 鶴 光代(跡見学園女子大学)
三団体要望書と国家資格問題の動きの現状から: 野島一彦(九州大学)
心理臨床専門職の課題~それぞれの立場から
臨床心理士養成の立場から: 鑪幹八郎(京都文教大学)
臨床心理士資格認定の立場から: 大塚義孝(帝塚山大学)(予定)
職能団体の立場から: 村瀬嘉代子(北翔大学)
司会: 奥村茉莉子(帝京平成大学)・津川律子(日本大学)
財団法人 日本臨床心理士資格認定協会 <http://www.fjcbep.or.jp/>
日本臨床心理士養成大学院協議会 <http://www.jagpcp.jp/>

◆
4. [他団体等の動き] (1) 日本心理学諸学会連合
(2) 臨床心理職国家資格推進連絡協議会

(1) 日本心理学諸学会連合

2011年6月19日に日本心理学諸学会連合の理事会が開かれました。日心連では期がかわり、執行部改選により、以下のような役員体制となっています。

理事長 : 子安増生(日本発達心理学会)
副理事長 : 織田正美(一般社団法人日本健康心理学会)
鶴 光代(一般社団法人日本心理臨床学会)
事務局長 : 大熊保彦(日本家族心理学会)
常任理事 : 石隅利紀(日本学校心理学会)、上野一彦(一般社団法人日本LD学会)
佐藤隆夫(公益社団法人日本心理学会)、塩見邦雄(日本応用教育心理学会)、
針塚 進(日本リハビリテーション学会)、松原達哉(日本カウンセリング学会)
監事 : 長崎 勉(日本発達心理学会)、森正義彦(日本理論心理学会)

(2) 臨床心理職国家資格推進連絡協議会

臨床心理職国家資格推進連絡協議会では、8月13日の第21回全体会において、三団体

要望書案を承認しました。これにより、三団体における同要望書の承認が行われたことになりました。

このメールは、日本臨床心理士会事務局より各都道府県臨床心理士会事務局等に配信しております。お問い合わせは 一般社団法人日本臨床心理士会事務局
office@jscep.jp まで
